

一本の道

一本の道を

木や草と人間と
どこがちがうのだろうか
みんな同じなのだ
いっしょうけんめいに
生きようとしているのを見ると
ときにはかれらが
人間よりも偉いとさえ思われる
かれらは時がくれば
花を咲かせ
実をみのらせ
自分を完成させる
それにくらべて人間は
何一つしないで終わるものもある
木に学べ 草に習えと
わたしは自分に言い聞かせ
今日も一本の道を行く

さかわらしんみん
坂村真民



私の人生は誰のものでもなく私自身のもの。周りに流されそうになったり、投げやりになったりすることもあるけれど、自分を見つめ、在るべき自分の姿を描きながら生きていきたい。誰にも任せることはできないのだから。前を向いて、一步一步歩いていこう。(文部科学省：私たちの道徳 中学校から)

平成 28 年 4 月開校。この事実は福部中学校のひとつの区切りであり、また新たな始まりでもあります。福部に暮らす皆さんの総意を大事にした学校づくりは、全国にあまり例を見ない住民主体の教育の地方創生です。上記の言葉を借りるならば、福部の教育は福部町自身のもの。地域の現状をしっかりと見つめ、将来の在るべき姿を想い描きながら、明るい展望を持って地域や我が国に貢献できる子どもの育成が新しい学校づくりには求められます。福部の子どもたちが自らの将来展望を描きながら努力を積み重ね、学校で自分の花を咲かせ、社会の中で実をみのらせるような人生を歩める人づくりが大切です。福部町の皆さんと、人づくりに向けた学校づくり、まさに一本の道を是非一緒につくっていきたくと考えています。

今後とも新たな学校づくりに向けた動きに対するご理解とご支援・ご協力を宜しくお願いいたします。

福部中学校長 木村正人

立腰

みなさんは「立腰」という言葉をご存じでしょうか？「りつよう」と読みます。先日、授業中の生徒たちの後ろ姿を見て、その言葉が頭に浮かびました。

「立腰」とは、哲学者・教育者である森信三(もりのぶぞう)氏が提唱された、腰骨を立て、姿勢を良くすることが、心身ともに健やかに育つ基本であるという、極めて実践的な方法のことです。「立腰」の効果には、次のようなものがあるとされています。

- ・やる気がおこる
- ・集中力がつく
- ・持続力がつく
- ・行動が俊敏になる
- ・内臓の働きがよくなり、健康的になる
- ・精神や身体のバランス感覚が鋭くなる
- ・身のこなしや振る舞いが美しくなる

2年ほど前に、この「立腰」を10年間実践している福岡市の小学校を訪ねました。

「おはようございます。今から立腰タイムを始めます。皆さん、目を閉じて腰骨を立てましょう。」という校内放送で「立腰の詩」の朗読が始まります。詩を聞きながら、先生も子どもたちも一緒に黙想をして腰骨を立てます。静かでさわやかな時間、空間が教室中に広がります。授業のはじめにも「立腰」を行うことで、「けじめをつけて生活する」ことが習慣化されました。学校行事や教育内容の見直しについて保護者に意見を求めた際、「立腰」について、「それだけはやめないでほしい」と継続を望む声が多いと聞きました。「子どもが落ち着いている」「姿勢がよくなった」「式典等の子どもたちの後ろ姿が美しい」等が理由です。「立腰」が学校教育の「腰骨」「背骨」となって、しっかりと根付いていることが分かりました。

「立腰の詩」の最後に次のような言葉がありました。「腰骨を立てる。自分のわがままに勝てる姿勢です。自分自身を見直せる姿勢です。厳しい世の中を乗り切る姿勢です。」

式典の際の美しい立ち姿、素晴らしい礼は、福部中学校の「伝統」です。だからこそ、「姿勢」に対する意識を日々の学習・生活の中でも持ち続けてほしいと思うのです。きっとその「意識」は、一生の宝となり、生き方の基盤となることでしょう。私はそう信じています。

福部中学校 教頭 長石 彰

第69回入学式

4月7日(火)に入学式を行いました。ある高校の先生が「初めて中学校の入学式に参加したが、すごく感動した」とおっしゃって帰られました。参加したすべての人で作りあげた結果だと思います。

若狭PTA会長より棟方志功の「三万六千五百朝」というお言葉をいただきました。百年生きても朝は三万六千五百回。一時も無駄にしないで、生活していこうというメッセージです。1年生の教室にも色紙(教頭書)で残しています。新入生をはじめ、福部中の生徒が有意義な学校生活を送ってほしいものです。



PTA総会・公開授業のお知らせ

◎4月25日(土)

13:00~13:50 公開授業

14:00~15:00 PTA総会

15:00~15:20 部活後援会

15:30~16:00 学年PTA

※18:00~「福部の教育を幼小中と語る会」

(奮って参加しましょう!!)



職員紹介



校長	木村正人
教頭	長石 彰 (国語)
教務・1年主任	田中一幸 (社会・バドミントン部)
1年担任	油谷哲志 (保体・バドミントン部)
ほくと学級	山下順子 (英語・ソフトテニス部)
2年主任	安宅律子 (数学・陸上部)
2年担任	中瀬 宏 (理科・ソフトテニス部)
2年補任	村山友香里 (国語)
3年主任	杉田克己 (英語・野球部)
3年担任	西村 学 (理科・野球部)
すばる学級	高田泰昭 (技術・数学・陸上部)
3年補任	八木谷和葉 (音楽・吹奏楽部)
養護教諭	足立祥子
事務主幹	橋本ひろみ
特別支援教育支援員	山本佳奈
図書館司書	越智和美
美術	三谷敬一
家庭科	山本奈緒美
A L T	ダイナ・リーミング

4・5月の予定

日	曜日	行 事	日	曜日	行 事
20	月	部集会	1	金	
21	火	全国学力調査(国・数・理・質問紙)	2	土	
22	水	3年修学旅行, 1・2年家庭訪問	3	日	憲法記念日
23	木	3年修学旅行, 1・2年家庭訪問	4	月	みどりの日
24	金	3年修学旅行	5	火	こどもの日
25	土	参観日・PTA総会	6	水	振替休日
26	日		7	木	
27	月	振替休日	8	金	
28	火	心電図検査	9	土	
29	水	昭和の日	10	日	資源回収
30	木	歯科検査	11	月	